

かじか



令和2年8月1日
岩国市立美川小学校

短い夏をチャンスに！

教頭 岡崎 邦恵

コロナ禍で迎えた1学期が無事に終わろうとしています。梅雨が明け、日に日に蒸し暑さが増してきました。マスクを着用していると余計に暑さを感じます。学校再開後から「3密回避」「うがい手洗い換気の徹底」「マスク着用」等「新しい生活様式」での学校生活が始まりました。学習中の話し合いでは人との距離を空けて話す、前を向いて黙々と給食を食べるなど、今までとは異なることがたくさんありました。しかし、子どもたちは落ち着いて学校生活を送ることができました。保護者の皆様には、毎日の健康チェックやマスク・ハンカチの準備等にご協力をいただきありがとうございました。

さて、子どもたちにとって楽しい夏休みがスタートします。今年度は、8月1日（土）から8月22日（土）までととても短い夏休みです。コロナウイルス感染症拡大防止のためいろいろな行事が中止され、海だ！夏祭りだ！遊びまくるぞ・・・とはいかないかもしれません。しかし、日頃できないことに取り組めるチャンスの時です。私は、日頃できない早朝ランに取り組もうと思っています。温暖化が進む今日、昼間はもちろん夕方方も熱中症が心配でとても走れません。休みの日はいつもより早起きして頑張ろう・・・と思っています。（いや、頑張ります。）今は各種大会が中止になっていますが、再開されたら記録更新できることを夢見ながら・・・。子どもたちも、好きな遊びに熱中する、日頃やりたくてもなかなかできない趣味に取り組む等々、自分がやりたいことを自分で見つけて自分から取り組んでほしいと思います。そうです！主体性を育む絶好のチャンスです。短い夏だからこそ時間を有効につかいましょう。短い夏をチャンスに！

今後、感染症の第2波、第3波が来ることを覚悟しなくてはなりません。心身の健康の維持のために、生活リズムをこわさない規則正しい生活、安全な生活を心がけてください。2学期に子どもたちの笑顔とたくさんの自慢話を楽しみにしています。

